古石ひでさと4期目に向かっての議会活動
古石 ひでさと後援会だより
URL：http://古石.com/

第３０５５号
発行日　令和２年３月
古石　ひでさと後援会事務所
岩見沢市幌向南１条１丁目
TEL　２６－２２２６

E-mail-furuishi@gray-plala.or.jp

市政についてご提案、ご意見などがありましたらお聞かせください。

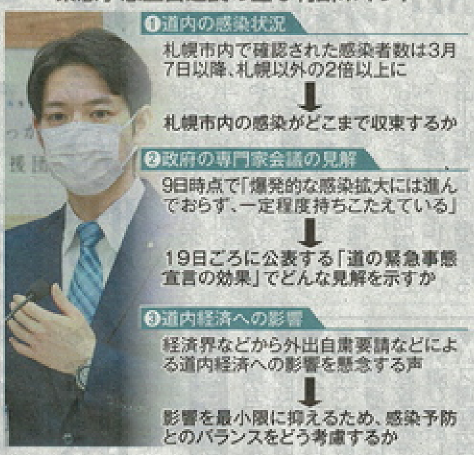
道　「緊急事態」出口に苦慮

道、「緊急事態」出口に苦慮

道は、新型コロナウイルスの感染拡大対策を集中的に実施する緊急事態宣言（2月28日～3月19日）の期間延長の是非を巡り、札幌市内の感染状況を注視している。市内では連日、感染確認が続き、収束の見通しが立たないためだ。延長の場合は経済への影響が続き、解除の場合は今週末の連休で外出による感染拡大が懸念されるというマイナス要素がそれぞれにあり、難しい判断を迫られそうだ。

鈴木直道知事は、週末外出自粛要請を柱とする「宣言」の期間を延長するかの判断基準として、主に①道内の感染状況②国の専門家の見解－の2点を示す。

延長→経済への影響さらに
解除→外出で感染拡大懸念



緊急事態宣言延長の主な判断ポイント

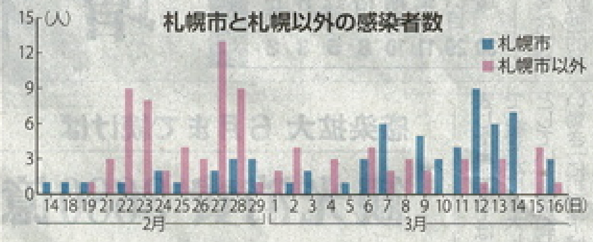
❶道内の感染状況
札幌市内で確認された感染者数は3月7日以降、札幌以外の2倍以上に
↓
札幌市内の感染がどこまで収束するか

❷政府の専門家会議の見解
9日時点で「爆発的な感染拡大には進んでおらず、一定程度持ちこたえている」
↓
19日ごろに公表する「道の緊急事態宣言の効果」でどんな見解を示すか

❸道内経済への影響
経済界などから外出自粛要請などによる道内経済への影響を懸念する声
↓
影響を最小限に抑えるため、感染予防とのバランスをどう考慮するか

道民初の感染者が確認された2月14日から3月6日までの3週間は、札幌の感染者数は札幌以外の3分の1にあたる22人。だが7日以降は札幌市内のライブバーでの感染確認が相次ぎ、16日までの10日間は札幌の感染者が札幌以外の2倍以上の43人に上る。道幹部は「早く解除したいが、札幌でこの状況が続けば難しい」と指摘する。

政府の専門家会議は9日時点で、全国的に「爆発的な感染拡大に進んでおらず、一定程度持ちこたえている」との見解を示している。19日ごろには道の「宣言」の効果について公表する予定で、北海道の現状などどう言及するかも道の判断に影響を与えそうだ。



札幌市と札幌以外の感染者数

札幌市内の推移を注視

観光業者などからは「このまま『宣言』が続けばもたない」といった悲鳴も上がり、経済への影響をいかに最小限に抑えるかも重要な視点だ。一方で、宣言を解除し20日からの3連休の外出自粛を解けば、感染拡大を招く恐れもある。

また、国が新型インフルエンザ等対策特別措置法を改正し、新型コロナウイルス感染対策でも都道府県知事が強い権限を持つ「緊急事態宣言」の発令が可能となった。道が独自に実施している「宣言」と名称が同じで、「紛らわしさを解消すべきだ」といった指摘も出ている。

新型コロナ 自粛要請

子どもの外出 厳しい視線

新型コロナウイルスの感染防止対策で休校が続き、外出自粛ムードも広がる中、外出する子どもに過敏とも言える厳しい目が向けられている。専門家は公園遊びや買い物は感染リスクが低いとするが、自治体や学校には「子どもがマスクをせずに出歩いている」といった通報があり、批判交じりに指をさされて息苦しさを感じる親子も。個人の行動と、感染予防のバランスをどう取ればいいのか－。専門家は「正しい情報に基づき、リスクを冷静に判断して」と呼びかけている。

道内の自治体や学校には2月下旬の休校以降、「温水プールに子どもが集まっていた」「商業施設に生徒がたむろしている」「なんで自粛させないんだ」などの意見が地域住民から寄せられているという。石狩管内の中学校の40代の男性教諭は「社会の目が相当、厳しくなっているのを感じる」と話す。

3週連続の週末の外出自粛要請で、人通りがまばらな札幌市中心部＝14日午後4時5分、札幌市中央区南1西4（中本翔撮影）

札幌市豊平区の小学5年の女子児童(11)は休校が始まった2月下旬以降、母親の実家がある道北で数週間を過ごした際、外出時に見知らぬ人から「親子で出歩いている」と指をさされた。それ以降、家でゲームをしたり漫画を読むだけの日々。札幌に戻った後もほとんど外出できず、「早く外で遊びたい」とこぼす。

「家の中はもう限界」。鈴木直道知事が3週連続で週末の外出自粛を要請した14日昼、6歳と1歳の息子を連れて商業施設を訪れた札幌市清田区のパート女性(29)はせめてもの息抜きと、カプセルの中に玩具が入った自動販売機「ガチャガチャ」を買って子どもを遊ばせ、1時間弱で足早に帰宅した。「周囲から白い目で見られているようで長くはいられない。一体どこで遊ばせれば」と悩む。

自治体や学校に苦情

政府の専門家会議は、散歩や買い物、美術鑑賞などを感染リスクの低い行動として例示している。文部科学省も子どもの外出について「屋外での運動や散歩を妨げるものではない」とし、学校の体育館の開放も大人数が密集しないことなどを条件に「各学校などで検討し、運動の機会を確保してほしい」とした。

ただ、過敏なのは一般市民ばかりではない。卒業生1人と在校生数人が参加予定だった道内のある町の小学校は、道教委の厳しい要請を受けて在校生の卒業式参加を断念。同校の関係者は「十分な間隔を空けており、感染対策は万全。大規模校と同列に扱うのはおかしい」と疑問を呈する。

札幌大の酒井春樹名誉教授（社会心理学）は「感染拡大に伴う不安や欲求不満は他者への攻撃につながりやすい。無用な批判や衝突を防ぐには、正しい情報を丹念に伝え続けるしかない」と指摘している。

友達に会え「うれしい」
岩見沢 小学校で分散登校開始

【岩見沢】新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、臨時休校が続く岩見沢市内の小学校で16日、児童を複数回に分けて登校させる「分散登校」が始まった。初日は市内の14校中13校で行われ、教員らが子供たちの健康状態や学習状況を確認した。児童は休校に入った2月27日以来、約2週間ぶりの学校となり、級友と久々の再会を喜んだ。

岩見沢南小では午前8時15分ごろ、玄関前で教員が持つ霧吹きで手をアルコール消毒し、3、6年生計約130人が校舎に入った。前後左右1・5㍍空けて机

1㍍間隔に置かれたフラフープに並び、アルコール消毒を行う登校時の児童＝16日午前8時15分ごろ、岩見沢南小

2020年（令和2年）3月17日（火曜日）

がん10年生存率57.2%
0.8ポイント増 早期発見が重要

がんを防ごう

国立がん研究センターは17日、2003～06年にがんと診断された人の10年生存率を発表した。がん全体では57・2％で、昨年4月発表の前回調査（02～05年分）の最新データより0・8㌽上昇した。がんの部位別では5～98％と大きな開きがあった。どの部位のがんも早い段階で診断・治療を受けるほど生存率は高く、早期発見が重要なことが改めて分かった。

全国のがん専門医療機関19施設（道内はなし）で診断、治療を受けた約8万人のデータを集計した。10年生存率は16年から毎年発表し、今回が5回目。

がんの部位別で生存率が最も高いのは前立腺がん97・8％。80％超は乳がん85・9％、甲状腺がん84・1％、子宮体がん81・2％。最も低いのは膵臓がん5・3％。次いで、肝臓がん15・6％と胆のう胆道がん18・0％だった。

がんの進行度（1～4期の4段階）別にみると、全体では、がんが小さくとどまっている1期は82・7％だが、がんが大きくなり広がった4期では14・0％と低くなった。部位別でも、大腸がんは1期92・9％だが4期は12・7％。肺がんは1期64・8％で4期になると1・7％。乳がんは1期97・6％、4期は18・3％だった。

また、同センターは09～11年にがんと診断された人の5年生存率も発表。全体では68・4％で、前回調査（08～10年分）より0・5㌽とわずかに上昇した。全国32施設（道内は北海道がんセンターのみ）の約14万人のデータを集計した。

部位別や治療法別などの詳しい生存率は全国がんセンター協議会（全がん協）のウェブサイトで閲覧できる。全がん協は「生存率はさまざまな治療を受けて懸命に闘病した多くの患者の平均的な数字で、一人一人の余命を決定づける数字ではない」と説明。その上で「受け止め方によっては生きる力にもなるし、その意欲をなくしてしまうこともあるかもしれない。そのことを心に刻んだ上で見てほしい」と呼びかけている。（編集委員　岩本進）

がんの生存率　がんと診断されてから一定期間を経過した時点で生存している患者の割合。診断から10年後の生存率を「10年生存率」と呼ぶ。治療の効果を判定する最も重要で客観的な指標になる。掲載した生存率は、がん以外の死因による死亡の影響を取り除いた「相対生存率」で、100％に近いほどがん治療で命を救えたことを示す。

がんの10年生存率

（単位は％。[illegible]）

がんの部位別	全症例	進行度別	
		1期	4期
がん全体	57.2	82.7	14.0
前立腺	97.8	100.0	43.3
乳房＝女性のみ	85.9	97.6	18.3
甲状腺	84.1	99.2	53.8
子宮体部	81.2	92.4	12.1
子宮頸部（けいぶ）	68.8	88.6	18.3
大腸	67.8	92.9	12.7
胃	65.3	90.7	4.4
腎臓など	64.0	90.9	13.1
膀胱（ぼうこう）	62.6	75.4	13.1
喉頭	61.9	84.2	35.3
卵巣	45.3	83.3	10.5
食道	30.9	68.3	7.1
肺	30.9	64.8	1.7
胆のう胆道	18.0	45.0	2.1
肝臓	15.6	27.3	2.4
膵臓（すいぞう）	5.3	31.7	0.8

※全国がんセンター協議会の生存率共同調査

コロナで苦戦 中小企業支援

ニュース虫めがね

Q　新型コロナウイルスの感染拡大で資金繰りに困る中小企業や小規模事業者向けに、政府が金融支援策をつくったそうですね。

A　はい。でもまずは、自社が借り入れしている銀行や信金、信組などの金融機関に相談するのが一番です。返済猶予などを検討してくれるでしょう。新規借り入れが必要なら、国の「信用保証制度」を活用できます。

Q　信用保証制度とは何ですか。

A　企業が金融機関から借りたお金を返せなくなった時に、信用保証協会が借金を肩代わりしてくれる「セーフティネット保証」のことです。貸し倒れの心配がないので金融機関はお金を貸しやすくなります。①売り上げが前年同月比5％以上減った飲食店や食品加工向け②業種に関係なく売り上げが20％以上減った企業向け－の2種類があります。他に、業種に関係なく売り上げが15％以上減った企業向けの制度もあります。金融機関や信用保証協会が最適な制度を紹介してくれるはずです。

Q　借入金額が大きいと、つきあいのある金融機関だけでは心配です。

A　政府が100％出資する日本政策金融公庫（日本公庫）にも相談しましょう。使い勝手の良いのが無担保の「新型コロナウイルス感染症特別貸付」です。返済期間は運転資金なら最長15年で、元本の返済も最長5年間据え置いてくれます。金利[illegible]21％です。

売上高2割減 無利子融資も

Q　貸し付けを受けるための条件はありますか。

A　最近1カ月の売上高が、前年か前々年と比べ5％以上減っていれば対象になります。業歴が浅く前年と比べられない場合、過去3カ月の平均売上高などとの比較でもOKです。さらに①売上高が20％以上減った中小企業②15％以上減った小規模[illegible]ーランスや個人事業主－は、払った利子を国が後から補助し、実質無利子にします。

Q　既に有利子の融資を受けていた場合は。

A　1月29日以降の日本公庫の契約なら「コロナ特別貸付」に切り替えられます。詳細は各地の日本公庫か北海道経済産業局☎011・709・1783へ。（上野香織）

資金繰りに困ったら…

①つきあいのある金融機関へ
返済猶予　や　新規借り入れ
↓
もしもの時に借金を肩代わりしてくれる国の「セーフティネット保証制度」などを活用
（対象は前年同月の売上高5%以上減など）

②日本政策金融公庫へ
「新型コロナウイルス感染症特別貸付」を使う
- 運転資金の返済期間は最長15年（うち元本の据え置きは最長5年）
- 対象は最近1カ月の売上高が前年比5%以上減など
- 金利は年0.21%

さらに
- 売上高15%以上減の小規模事業者
- 売上高20%以上減の中小企業
- フリーランスや個人事業主

3年間無利子に

市場 財政政策を注視
コロナ拡大 減収補償、減税に期待感

求められる財政政策は…

検査態勢の拡充で感染を止めるのが重要。終息後、一時的に消費税率を5%にし、駆け込み需要を喚起させて

消費税はデフレ脱却まで0%にすべき。所得税も一律10%減税し、[illegible]い非課税世帯に給付金で支援を

消費税の減税は非現実的。キャッシュレス決済のポイント還元事業を還元率5%から10%に引き上げれば良い

[illegible]

マスク ポイ捨て目立ちません？

みなぶん特報班

路上に「ほぼ毎日」■感染リスクに注意を

[illegible]